

わかやま 2007
和歌山県この一年の振り返り

1月 社会保険紀南病院(田辺市)を県下初の地域周産期母子医療センターに認定

2月 11月「企業の森」に3企業、4団体が参画(写真) 花王株、東宝建設株、住友信託銀行株、紀州製紙労組、JA共済連和歌山、和歌山県印刷工業組合、モスバーガー共栄会が新たに参画し、「企業の森」への参加団体が30企業・団体に。また4月には、「企業の森」経済波及効果を発表。「企業の森」事業の県内への経済波及効果が18億6千万円見込まれることを発表しました

16日 知事が全国各地で県産品をトップセールス(写真) 大阪では、初めての県産品商談会2/16を皮切りに、桃7/6、みかん11/7をトップセールス。東京では、総理官邸で梅をPR(6/4)、柿(10/5)をトップセールス。名古屋(11/23)、千葉(11/30)ではみかん・特産加工品などをトップセールス

6日 全国初のインターネットオークションを利用した県有財産の売却を実施 7物件出品して6物件が落札され、落札金額は約1億8千万円(予定価格の約12倍)となりました

19日 本州初、車で走ると音楽が聞こえる道路が完成(紀美野町) 22日 高野山が近畿で初めて「森林セラピー基地」の認定を取得(写真) 高野山の森林の癒し効果が科学的データにより証明され、世界遺産高野山千年の森「心と身体の浄化・空海の歩いた道」として認定されました

25日 南海本線、和歌山大学新駅(仮称)の起工式 28日 「食べて元気、わかやま食育推進プラン」(和歌山県食育推進計画)公表

1日 紀の国森づくり税が施行 紀の国森づくり基金条例が施行

1日 「土砂災害警戒情報」の提供を開始

8日 県議会議員選挙が執行され、新たに46人が議員に選出 16日 自動車税等県税の一部がインターネットやATMから納付可能に。自動車税はコンビニでも納付可能に

19日 県世界遺産センターに展示・交流空間を開設(写真) 定期的なセミナーや学習プログラム「世界遺産入門」など、オープン以来利用者は1万5千人を越え、地域との交流拠点として賑わっています

22日 稲むらの火の館(広川町)オープン 県と広川町が共同で整備した防災教育の拠点施設。災害に対する備えや濱口梧陵の功績について紹介しています

5月 6月 南紀わかやまアウトドアフェスティバル(写真) 串本町、古座川町、那智勝浦町、太地町でアウトドアのイベントが開催されました。カヌーやトレッキングを通して、約3千人が南紀の自然を満喫しました

30日 障害福祉サービス事業所「エコ工房四季」(串本町)開所 6日 県内で初めて恐竜(肉食恐竜)の歯の化石を発見 11日 第1回「和歌山県森林による二酸化炭素の吸収等環境保全活動認証事業」認証式の開催 14企業・団体を認証(植栽面積約63ヘクタール、1000年間で27500トンの二酸化炭素の吸収が見込まれます)

9月 15日 地球深部探査船「ちきゅう」が新宮港に初入港 今後、数年間にわたる南海トラフの掘削期間中、新宮港が物資供給拠点として活用されます

1日 和歌山市夜間・休日心身急診センターの小児科診療時間の延長 和歌山市内外を問わず、小児の夜間・休日の急病時に利用できます

1日 食育応援店の登録開始 1日 南紀白浜空港利用促進のため特割7を正式導入 需用調査期間(4~6月)実績が対前年比135.1%(売り上げベース)により、新規割引運賃「特割引7」を正式導入しました

16日 (株)セブニーイレブン・ジャパンとの協働で県産品を使った食育弁当誕生 20日 高病原性鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ対策訓練の実施(写真) 22日 「緊急医師確保対策」に基づく県立医科大学の入学定員25人増が正式決定

22日 海外の百貨店と和歌山フェアを開催 台湾(10月)、香港(11月)で柿などをPR

7~9日 駐日各国大使地方視察 伝統産業、文化に触れ理解を深めてもらうため、各国大使19カ国、31名が湯浅町や高野町等を訪れました

11日 近畿自動車道紀勢線(みなべーC~南紀田辺IC)開通(写真) 開通前のイベント(10/28)で、ウォーキング&サイクリングや「おやし」バンドのライブコンサートなどを開催しました

17~18日 「再チャレンジ支援地方セミナー in和歌山」を開催 那智勝浦町色川地域において、内閣府と共催で移住・交流の推進と地域の活性化を考えるセミナーを開催しました

17~18日 人権啓発フェスティバル和歌山会場(全国大会)「ふれあい人権フェスタ2007わかやま」の開催 りいぶるフェスタ、わかやまこころのフェスティバル2007も同時開催し、全国に向けて人権メッセージを発信しました

9月 5日 第70回国民体育大会和歌山県準備委員会設立総会開催 平成27年開催予定の第70回国民体育大会に向けて動き出しました

11日 和歌山県防災センター及び総合防災情報システム運用開始(県庁南別館)(写真)

8月 1日 観光事業者の経営相談や観光振興のため(財)わかやま振興財団にプロジェクトマネージャーを設置

2日 京奈和自動車道橋本道路橋本東IC~橋本IC(開通)(写真) 2日 関西国際空港第2滑走路オープン(写真) 4000m級複線滑走路を持つ完全24時間空港」という、日本初の世界標準の国際空港が本県に近接して誕生しました

8日 大都市で、「ほんまもん体験」のPRと修学旅行誘致のため関係者を対象に説明会を開催 (大阪会場で約80人、東京会場で約1200人)

7月 1日 県監察査察監に検査OBが就任し、監察査察制度等を本格実施

13日 山本省との経済協力枠組み覚書調印式 29日 わかやま電鉄貴志川線で、おもちゃ電車」が運行開始(写真)

6月 15日 「公共調達制度改革について」の発表 公共調達検討委員会からの提言を受け、地域社会の要請に応える県内優良業者の育成等を図るため、県独自の審査項目を加味した新「業者評価制度」を導入したうえで、条件付き一般競争入札を全面实施するなど、公共工事の入札制度改革を発表しました

17~22日 首都圏からの観光客誘致と地元産品の販売促進を目指し「和歌山県観光物産フェア2007」を開催(東京) 18日 和歌山県道路懇談会開催 県内外の有識者・オピニオンリーダーで構成する懇談会を開催し、8月に提言を頂き国や関係機関に対し立ち遅れている本県の道路整備の必要性を訴えました

28日 (独)都市再生機構が所有する橋本市隅田地区の山林約20ヘクタールを企業用地として県機構で共同開発



新型インフルエンザ対策訓練



関空第2滑走路へ1番機到着



おもちゃ電車



近畿自動車道紀勢線南紀田辺IC付近



防災センターでの防災図上訓練(10/26実施)



京奈和自動車道橋本道路全線開通式典



田辺市本宮町にある県世界遺産センター



アウトドアフェスティバルの古座川クリーンアップ大作戦



高野山での森林セラピー



知事による柿トップセールス



「企業の森」での植樹風景